オリエンテーション「ボランティアについて」

 $2021.07.10 (\pm)$

- 1. はじめに(自己紹介)
 - ・ 新福 泰雅 (しんぷく ひろまさ):経歴等は別紙を参照
- 2. ボランティアって何?
 - ・ 「言葉の意味でわかる! NPO 法人」を参照【1 ページ目】
 - ・ お役に立つ内容: 困りごとを解決する。例えば、解決方法を物やサービス(時間・エネルギー含む)で提供。
 - どんなお役に立ちたいか、その見返りが金銭ではないのが無料ボランティア。
 - 見返りが少しでもあるのが、有償ボランティア。すべての見返りが返ってくるの がお仕事。
 - ・ お金以外の見返り・価値は何ですか?
 - →アイデンティティ:やりがい・生きがい・満足感・感動
 - →プロセス:知識(情報・学び)・経験(技術・理解)・人脈
 - →社会的インパクト:社会や環境を良くしたい。

3. 市民活動って何?

- 社会は問題の宝庫
 - ・ <u>「ハンドブック掲載について NPO 法に定める 20 のいずれかの活動に該当する</u> 活動」を参照。
- 歴史・経過
 - ・ 1995年: 阪神淡路大震災。1998年: NPO 法施行。
 - 市民活動の存在意義:市場の失敗(市場性)と政府の失敗(理解と公平性)【別紙】
- 目的・存在意義:「言葉の意味でわかる! NPO 法人」を参照【2 ページ目】
 - ・ 不特定多数に利益をもたらす(公益性)が要点。誰でも参画出来ることも公益性。
 - ・ 公益性を見出すことを使命に活動するのが市民活動(自主性・主体性)。
 - 使命(ミッション)遂行のため営利を求めない(非営利)のも大きな要点。
 - ・ 参考:市民活動は、政治目的・宗教目的ではないのも大きな特徴。
 - ・ 参考:生涯学習と市民活動の違い(自分磨きで得た事を人のために役立たせましょう)
- 参画方法:八尾市市民活動ネットワークセンター「つどい」が入口。【パンフレット】
 - ・ 「つどい」のホームページに、260 団体以上の紹介ページ(簡易)を掲載。
 - ・ つなぎ役(中間支援)の役割とは。支援(情報提供)・コーディネート・解説

4. さいごに:心構え【個人見解】

- ・ 人類や社会のお役に立ちたい
- ・ 他者愛 (無償の愛)
- ・ 奉仕する (捧げる)

バランス (左記を少し大きくする)

(エゴな部分の) 自己実現 (エゴな部分の) 自己愛 (エゴな部分で) させる